

記入例：公証人の登録によるフランス式協議離婚(配偶者の一方が外国人)

離婚届

令和 年 月 日 届出

大使
総領事 殿氏名は日本の戸籍に記載
されているとおりに記入。

受理	令和	年	月	日
第				号
書類調査	戸籍記載	記載調査	調査票	附

フランス方式で
離婚された場合、
用紙右側の証人
欄は記入不要。外国人は西暦、日本人
は和暦で記入。

(フリガナ)	夫	妻
(1) 氏 名	氏 名 シュネデル マルクオリヴィエ	氏 名 ガイム ハナコ 外務 花子
生 年 月 日	1990 年 4 月 3 日	平成4 年 7 月 10 日
住 所	フランス国セーヌサントニ県 モントリユ市ジャンジョレス広場 1 番地	フランス国パリ市第8区オッシュ 大通り7 番地
本 籍	東京都千代田区霞が関2丁目2 番地	
(2) (夫または妻が 外国人のときは その国籍)	筆頭者 の氏名 外務 花子	(☒ 夫 ☐ 妻) の国籍 フランス
父母及び養父母 の氏 名 父母との続き柄 (右記の養父母以外にも 養父母がいる場合には その他の欄に書いてください)	夫の父 シュネデル、トマポールルネ 母 ベネック、ニコールアンヌ 続き柄 長男	妻の父 外務 太郎 母 良子 続き柄 二女
(3) 離婚の種別	☒ 協議離婚 ☐ 調停 ☐ 審判	☐ 和解 ☐ 請求の認 ☐ 判決
(4) 婚姻前の氏に もどる者の本籍	☐ 夫 は ☐ もとの戸籍にもどる ☐ 妻 は ☐ 新しい戸籍をつくる	
(5) 未成年の子の氏名	夫が親権 を行う子	妻が親権 を行う子
(6) 同居の期間	(同居を始めたとき) 平成30 年 1 月から	(別居したとき) 令和6 年 3 月まで
(7) 別居する前の住所	フランス国パリ市第8区オッシュ大通り7 番地	
(8) 別居する前の世帯 の主な仕事と	☐ 1. 農業だけまたは農業とその他の仕事を持っている世帯 ☐ 2. 自由業・商工業・サービス業等を個人で経営している世帯 ☒ 3. 企業・個人商店等(官公庁は除く)の常用勤務者世帯で勤め先の従業者数が1人から99人ま での世帯(日々または1年未満の契約者は5) ☐ 4. 3にあてはまらない常用勤務者世帯及び会社団体の役員の世帯(日々または1年未満の契約の雇 用者は5) ☐ 5. 1から4にあてはまらないその他の仕事をしている者の世帯 ☐ 6. 仕事をしている者のいない世帯	
(9) 夫婦の職業	(国勢調査の年… 年…の4月1日から翌年3月31日までに届出をするときだけ書いてください) 夫の職業 サービス職 妻の職業 事務職	
そ の 他	令和7年1月4日フランス国の方式にて離婚成立。 同国カルヴァドス県カン市役所作成の婚姻及び離婚証明書、 及び公証人により登録された離婚協議書を添付。	
届出人署名 (※押印は任意)	夫 印	妻 外務 花子 印
事件簿番号		

(届出人の連絡先及び電話番号)

06-1234-5678

戸籍に記載されている
とおりに日本語で署名。